

守 機能的な生活基盤で安全で清潔な暮らしを守るまちづくり

暮らしと安全



▲消防庁舎改築事業

宝 人・文化・地域の魅力と夢を育てるまちづくり

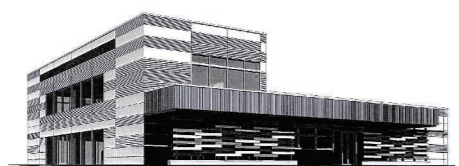
夢と宝



▲給食センター調理衛生環境等改善事業

海 海と港、留萌らしさを未来へ繋げるまちづくり

海と港



▲船場公園整備事業（船場公園管理棟）

信 市民との対話による働く市役所づくり

対話と信頼



▲地域おこし協力隊事業

- 新規** 幌糠地区送水管整備事業…………… 7,090万円
幌糠地区飲料水施設の水質安定のための整備事業（送水管布設、ポンプ設備など）を実施します。
- 新規** 防災行政無線移設事業…………… 399万9千円
平成26年度から開始した留萌消防庁舎の改築工事に伴い、現消防庁舎屋上に仮移設している防災行政無線を新消防庁舎に移設します。
- 継続** 留萌消防組合負担金（消防庁舎改築事業）… 6億5,954万6千円
消防設備および消防車両の適正な維持管理と職員の執務環境を整えることで、消防力の充実強化を図り、消防防災拠点としての機能を発揮し、市民の安心と安全に寄与します。

- 新規** 給食センター調理衛生環境等改善事業…………… 2,643万円
経年劣化などで老朽化が進んでいる学校給食センターの大型調理機器などの更新を計画的に行います。
- 新規** 留守家庭延長事業…………… 548万5千円
留守家庭児童会の開設時間を延長し、児童の保護者が就労しやすい環境を整えるとともに、児童が安心して留守家庭児童会を利用できるように、指導員を配置し仕事と育児の両立支援の環境整備を図ります。
- 継続** 観光物産PR推進事業…………… 646万8千円
道内外の都市圏で開催されるイベントに参加し、留萌の観光PRや地元特産品のPRを実施します。

- 新規** 留萌港事業継続計画策定事業…………… 593万円
国の国土強靱化基本計画に基づく港湾の事業継続計画策定のため、協議会の設置および設計の委託を行います。
- 継続** 船場公園整備事業…………… 3億2,803万2千円
市街地におけるイベント広場の確保、留萌管内の交流拠点、新たな観光ゾーンを創出し、市民や観光客が憩う中心市街地と留萌港に隣接した公園を整備します。
- 継続** 港湾環境整備事業…………… 116万5千円
三泊地区埠頭での石炭荷役や運搬時に発生する粉じんの原因究明のため風況と降下煤じん調査を行い、調査結果に基づき地区住民と話し合い、今後の粉じん対策について検討します。

- 新規** 社会保障・税番号制度導入事業…………… 3,139万4千円
地方自治体における番号制度導入により、日常業務や個人情報保護方を構築するために、既存の住民情報システムなどを改修します。
- 継続** 地域おこし協力隊事業…………… 1,886万6千円
地域力の再生に意欲のある都市部の人材を隊員として委嘱し、農業や漁業、廃校、人材など市の地域資源を活用して地域力の維持・強化を図ります。また、地域住民と協力しながら集落活性化の新たな展開を期待し、活動終了後には、市内での起業、就業、定住を目指します。

特集 **2**

■お問い合わせは 政策調整課 ☎42-1809 財務課 ☎42-1813 まで

平成27年度

今年の予算・仕事

市は、第5次留萌市総合計画の期間を平成19年度から28年度までの10年間とし、「生」「優」「地」「守」「宝」「海」「信」からなる「留萌を彩る6つの基本政策プラス1」をテーマに、さまざまな仕事に取り組んでいます。平成27年度の予算が決まりましたので、主な仕事を紹介します。

全ての主要施策一覧は市・ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp/>)でご覧いただけます。



生 やる気を応援し、活気あふれる都市空間と新しい地域経済をつくるまちづくり

やる気と活気



▲橋梁長寿命化事業（ゆうなぎ橋）

- 新規** 橋梁長寿命化事業…………… 2,600万円
市が管理する橋梁について、今後急速に増大する老朽化橋梁を計画的・効率的に保全するために、留萌市橋梁長寿命化計画に沿って、計画的に補修を行います。

- 継続** 道路整備事業…………… 9,442万1千円
人に優しい道路環境を創出するため、平成24年度からの第3次道路整備5カ年計画に基づき、老朽化への対応と高齢者・障がい者に配慮した生活道路を整備します。

- 継続** 住宅改修促進助成事業…………… 601万円
市内建設事業者により住宅改修（100万円以上）を実施した施工主に対して、一律20万円を助成します。

優 思いやりとコミュニティで安心して健康に暮らせるまちづくり

思いやりと安心



▲旅立ち応援のためのインフルエンザワクチン接種支援事業

- 新規** 自立相談支援事業…………… 243万8千円
生活困窮者からの相談に対応し、自立に向けたプランの作成などの支援を行うほか、地域の関係機関のネットワークづくりを行います。

- 新規** 旅立ち応援のためのインフルエンザワクチン接種支援事業… 120万3千円
卒業や進学、就職のための試験などを迎える子どもたちがインフルエンザにかからないよう、インフルエンザワクチンの接種支援を行います。

- 継続** 障害者相談支援事業委託料…………… 401万4千円
障がい者および障がい児のライフステージに応じた生活を支援するため、関係機関と連携を図り、障がい者などの福祉の向上および社会参加を促進します。

地 自然の恵みを活かし、資源を大切にするまちづくり

自然と資源



▲新規就農者支援事業

- 新規** 農産物乾燥施設整備支援事業…………… 2,804万2千円
旧幌糠中学校教員住宅敷地を活用し、留萌機械利用組合が整備する農産物乾燥施設などの事業費の一部を補助します。

- 継続** 新規就農者支援事業…………… 329万7千円
新たに農業を営み、市の農業振興に寄与する方に特別な措置を行い、新規就農者を支援します。

- 継続** るもいの顔の見える農業・漁業元気プロジェクト事業… 300万円
1次産業の振興と農商工連携、6次産業化の推進による地域の食の高付加価値化や販路拡大、将来的な後継者確保に向けた機運の醸成や食育の推進などにより、生産者や事業者の経営体質の強化を図ります。

平成27年度各会計別予算

(単位:百万円)

会計区分	平成27年度 予算額 (A)	平成26年度 予算額 (B)	比較 (A)-(B)	増減率	市債(借金)残高		
					平成27年度末 見込額	平成26年度末 見込額	
一般会計	13,709	14,000	△ 291	△ 2.1%	14,383	14,504	
特別会計	国民健康保険事業会計	3,200	3,006	△ 194	△ 6.5%	-	-
	後期高齢者医療事業会計	327	331	△ 4	△ 1.2%	-	-
	介護保険事業会計	1,929	1,999	△ 70	△ 3.5%	-	-
	港湾事業会計	184	188	△ 4	△ 2.1%	1,058	1,128
	下水道事業会計	1,621	1,342	△ 279	△ 20.8%	8,588	8,701
企業会計	水道事業会計	949	1,458	△ 509	△ 34.9%	3,530	3,367
	病院事業会計	6,662	8,361	△ 1,699	△ 20.3%	6,435	7,058
合計	28,580	30,685	△ 2,105	△ 6.9%	33,995	34,759	

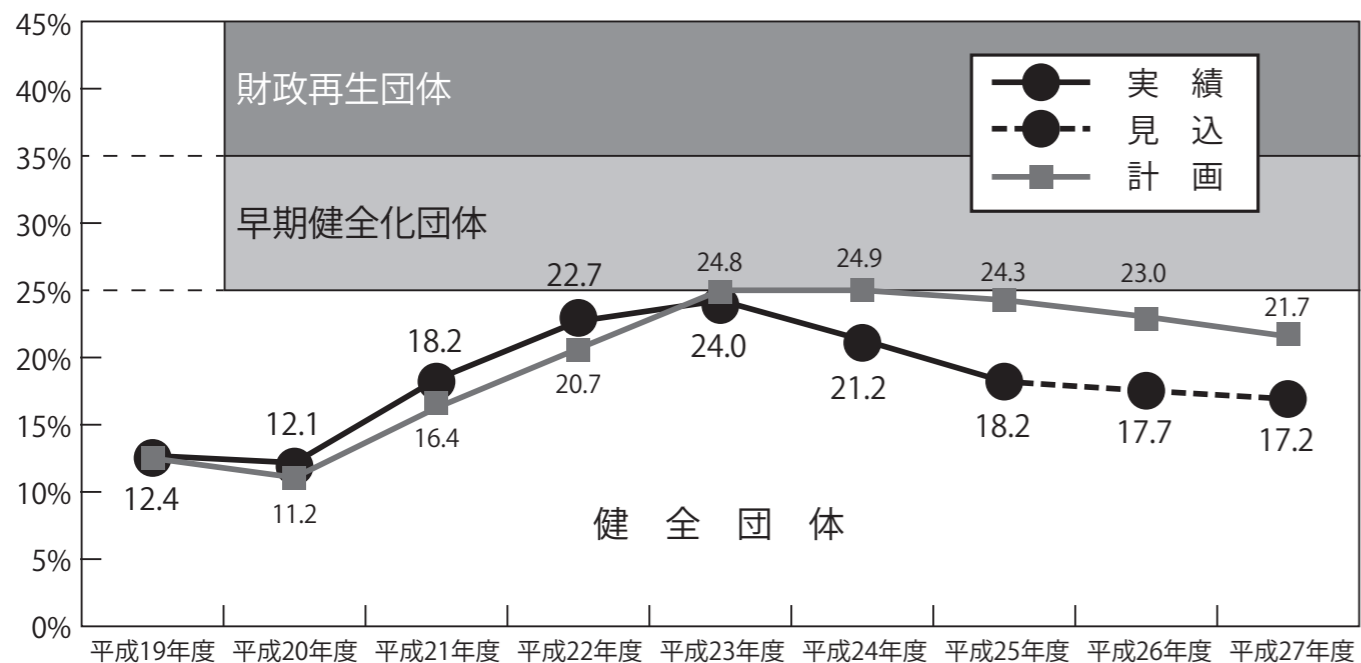
※各会計ごとに端数処理しているため、合計額が一致しない場合があります。
 ※平成26年度予算額は政策予算補正後の額です。

新・留萌市財政健全化計画の進捗状況

新・留萌市財政健全化計画の進捗状況については、おおむね順調に推移しています。国民健康保険事業会計と下水道事業会計で引き続き累積赤字が残っているものの、健全化計画より累積赤字は減少しており、公立病院特別債の平成27年度償還をもって健全化計画は無事に終了する予定です。

健全化判断比率については、前年度に引き続き全て健全な水準を維持し、実質公債費比率は、借金の繰上返済や新たな借金の抑制などにより23年度をピークに改善しており、27年度は17.2%まで改善の見込みです。

実質公債費比率の状況

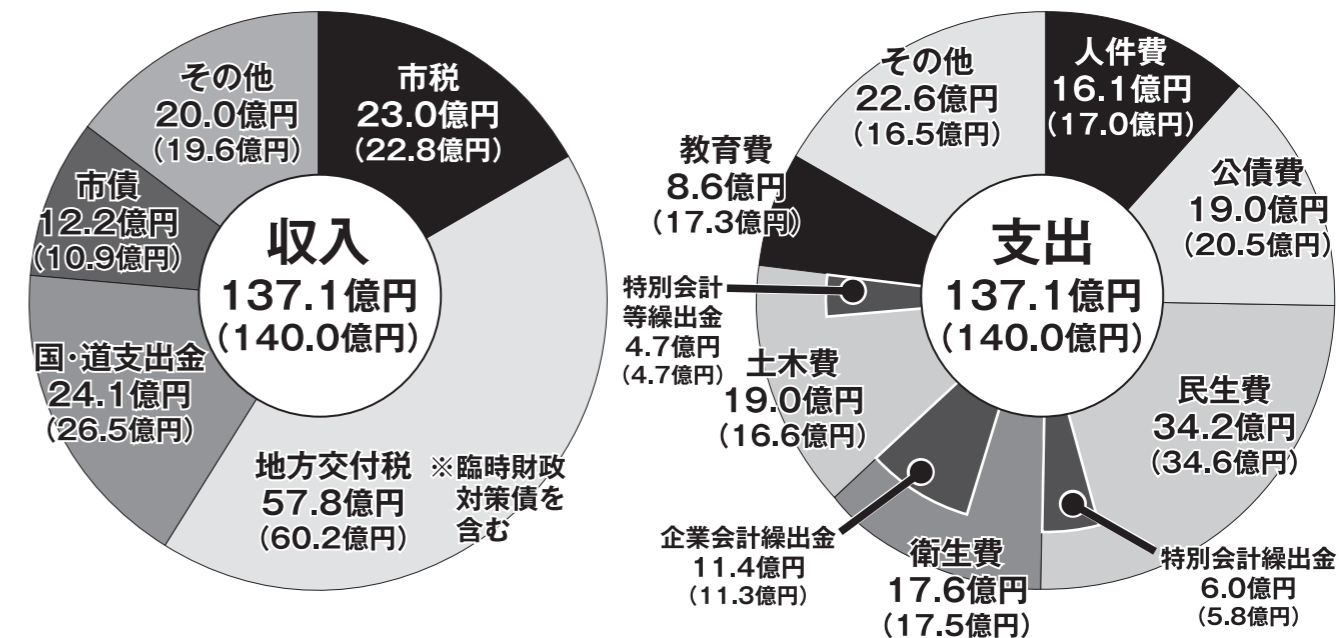


平成27年度一般会計予算

平成27年度当初予算は、病院事業会計への繰出金、除排雪関連経費、消防庁舎改築に伴う消防組合負担金、東光小学校整備事業費、船場公園整備事業費などが増加しているものの、生活保護扶助費、公債費、職員給与費のほか留萌小学校改築に係る経費などが大幅に減少し、一般会計の総額は137億1千万円(前年度比2億9千万円の減)となりました。

また、船場公園については9年度から実施してきた公園整備が全て終了し、28年度に全面供用を迎える予定で、温水プールについては、前年度と同様に小学校のプール授業を中心とした夏期の一部再開を実施することとしています。

※()内は平成26年度予算(政策予算補正後)の額



※臨時財政対策債とは、現金交付を受けない交付税相当分

収入の主な増減

【 】内は前年度比

- 地方交付税【2億4千万円の減】
交付税の算定数値の変動などにより、普通交付税が減少しています。
- 国・道支出金【2億4千万円の減】
国庫支出金では東光小学校整備事業費補助金などで増加していますが、留萌小学校整備事業費負担金などで減少しています。道支出金では保育所運営費負担金や地域づくり総合交付金などで増加していますが、森林整備加速化・林業再生事業補助金で減少しています。
- 市債【1億3千万円の増】
普通建設事業に係る発行限度額を維持しながら、消防庁舎改築事業や東光小学校整備事業などで増加しています。消防救急デジタル無線機器整備事業、留萌小学校改築事業はいずれも減少しています。
- 市税・その他【6千万円の増】
消費税の増税に伴う地方消費税率の引き上げや市民税、軽自動車税などにより増加しています。

支出の主な増減

【 】内は前年度比

- 人件費【9千万円の減】
職員数と予定退職者数が減ったことにより減少しています。
- 公債費【1億5千万円の減】
長期債元金償還金および長期債利子が減ったことにより減少しています。
- 土木費【2億4千万円の増】
市道管理事業や橋梁長寿命化事業、船場公園整備事業、除雪対策事業などが増えたことにより増加しています。
- 教育費【8億7千万円の減】
東光小学校整備事業や給食センター調理衛生環境等改善事業などが増加していますが、留萌小学校改築事業の終了や温水プール再開事業に係る準備経費などが減ったことにより減少しています。
- 民生費・衛生費・その他【5億8千万円の増】
主に消防庁舎改築事業などにより増加しています。